

水源禅師法話集 5 5

(2015年10月12日 東京法話会 3日目)

2016年8月27日

一乗禅の会



目次

水源禪師法話.....	1
仏に出遭えるという宇宙の奇跡、今まさに満月の時	1
瞑想指導.....	6
恒河紗の仏がいつでも私達を応援してくれている.....	15
壮大なる仏教の歴史.....	16
気の遠くなるような、法に出遭えるという事.....	18
仏教は他の時空をも明快に解析できる.....	20
混乱が起きている時代に、ただただお釈迦様の法を伝える.....	21
質疑応答	24
涅槃の世界は完全に純化された煩悩のない世界.....	25
心の浄化とお金について.....	25
家庭と育児と瞑想.....	30
子供の名前の名づけ.....	31
平面思考では超極秘の世界は観れない.....	31
お不動様.....	32

水源禪師法話

仏に出遭えるという宇宙の奇跡、今まさに満月の時

【水源師】

これぞ神木という風な大変なエネルギー。だからその場所もやっぱりあります。特に私みたいに修行が低い人間はそう言う所に行けばもう嬉しくなって、本当に感じます。体がウワーッと、凄いものですよ。それでそういう木がね、一本だけ私見つけた事があるのです。それはね、ベトナムのメコンデルタの下の方の街で、カンボディアのプノメンから船で行ってそこの街に着きます。その街の中心に菩提樹があって、それがスリランカの御釈迦様が悟られた菩提樹の原木に非常によく似ていました。その他は沢山その菩提樹の大木がありましたけどね、その本物のエネルギーに近いのはその大木。あとはブダガヤのお釈迦様の所に分け木で生えている所がありますけど、今は人が近づく事が出来ません。だからそこもまた気持ち良くて私がそこの町で2、3日遊んだのかな？その木の下で、で、不思議ともう一晩中小鳥が飛び回っていますね。で、そのベトナムは共産主義で仏教を教えないのに、夜になれば人が集まって来て線香上げてそこで座るのですね。不思議と、仏教が絶えてないのです。

ま、そういう事で今日もじゃあ大体、昨日と一緒に・・・

【参加者】

先生、Dさんがちょっとどなたかに差し上げるのに菩提樹を持って来て下さって・・・

【水源師】

あーそうですか。ま、後で。昨日と一緒にの様に15分、15分、30分。まず15分座って、状況を知らせて下さい。で、もう一回15分座って、その時同じだったらOK。で最後30分。と言うのは、結局一人一人その状況が違うので、そこでもうこれからまた調整出来る事がもう来年まで無いので。ま、あと合宿に来て貰ってもっと深く調整するかは皆さんの時間的な余裕になりますけども。はい。

【参加者】

お経先に読んで・・・宜しいでしょうか。

【水源師】

じゃあDさん宜しくお願ひします。

【水源師】

この様にお釈迦様は法を説かれました。という事で仏に出遭えるという事は、本当の宇宙の奇跡で、まあこの今のこの地球のこの天体、この宇宙で法に出会える期間は五千年、で二千五百年過ぎました。つまり法の今満月です。何回もお話しした様に、まず正法、弘法、戒律、布施、教学。二千五百年経って、また今正法が花開きます。

その南伝では、ヴィパッサナー、サマタ、シーラ、ダーナ、で最後の教学に入ります。パティパッティ (patipatti) と言いますね。パティヴェーダ (pativedha) は瞑想でヴィパッサナーすから。と言う風に今まさに満月の時空に居る訳です。この五千年の中のちょうどまさに満月の時なわけです。

今こうして世界的に大混乱が起っていますけれども、実は今この時がこの地球上、飛行機に乗れば大抵行けます。お金さえあれば。昔は、この中国の福建省から10隻の船が日本に届くには、5隻しか届かないわけです。またインドから中国にその法を持って行く為に、10人居れば9人まで命を落として、九死に一生なわけです。ですから、今こうして何故か私が今日本の大変な危機の時に、正法を持って来られたという事は、今この仏国という事は、非常にこの地球上でも今稀な状態でございます。何故かと言ったら、西洋のその魔の間違った教えによって今全世界が混乱しております。「来世は無い、過去生も無い」と。これは全くの大嘘でございます。それをよくよく心に留めて、ですからまず人の為に尽くし真面目に嘘を付かない人生を送って下さい。非常に難しいです。嘘をすればするほど、沢山のご褒美が来て、それから栄華を極める事が出来ますけれども、これは全くの魔の投げ餌というドゥッガの一つです。

25あるそのドゥッガ、つまりその苦の中でマナズベイトというのが現在起っています。結局一生懸命働きゃお金をやる、株に投資すればドンドン儲かる、そういう風な全くデタラメな事を本当の様に見せて、沢山の人が死んで行っています。ですから今現在、沢山の銀行のトップが次から次と殺されています。この事知らないでしょう？去年からもう100人以上ロンドンの銀行家のトップが全部次から次と暗殺されています。何にも良い事ないです。これを25の中の苦の一つ、マナズベイト？悪魔の投げ餌。だから苦と言うのは、自分の苦しみだけではありません。大地のcalamity(カラミティ、大災害)、災難、大災難。つまり三陸沖地震とか、ついには地球が崩壊するとか。でも、法を持った人間はこの地球が破壊されようとも、すぐ他の宇宙天体に生命体に移ります。もし法を持たない人間は、どこに吹っ飛ばか分かりません。

という事で、本当にお釈迦様がこの悪世の世に出て来て、ここまで私達の事を考えて。また仏国に生まれたという大変な高德を皆さんが持って。そしてその高德を逃がさずにそのお釈迦様の正法を受け取ろうという大変な宇宙のご褒美が今来ているわけです。今回も、奇しくも10日間の合宿が出来て、7人の方に正法を渡す事が出来ました。その後、また2人、9人まで正法を受け取ったと思います。この正法は結局、受随観、

ヴェーダナヌパッサナー。受随観は瞑想を長くやっている方は非常に早く習得出来ますので。

ただ今までゴエンカさんが教えていたのですけれども、ゴエンカさんが言っている事と日本で言っている事は、大きく違っていています。またインストラクションも違っていています。ですから現象が起らないのは当然で、また起ったとしても沢山の人が病気になるはずで、という事は、言語の問題であって教える人が、悪意があって教えている訳じゃないという事を分かって下さい。ただ言語の問題の壁によってだけ、正法が伝わらなかったわけです。ですからその中で一生懸命その壁を破って正法を受け取ろうと一生懸命やった筈ですけれども、その通訳の間違いによって最初の出だしからもう違っていています。という事で花咲かなかった事であって、人の努力は当然あるのに、方向性が間違っただけに山の上に登れなかっただけの話で、それを換えればすぐ登れます。という事が今回10日間京都の合宿で何とか皆さんも頑張って受け取って貰えたので、もう本当に私は幸せでございます。

ただ、この他にもまたカーヤヌパッサナー、身随観。で、チッタヌパッサナー、心随観、禅ですね。禅の極意の方向を進まれる方も出ましたし、また法随観、ダンマヌパッサナーもしたいという方も出来て、「四つの法門、この法門だけしか涅槃に達しません」とお釈迦様は言っておられ、また南伝ではこの事が非常に重要ですが、実際にどうして教えるかという事はなかなか出会えないわけですね。ただ奇しくも私がこのサティパッターナ(四念処)のこの重要性に気が付き、また受け取る事が出来て、また今日日本にこうして伝える事が出来たという事は、本当に私が過去世20の無量の時間、この宇宙体は何回も壊れます。という時空も無色界の世界も体験しています。ですから、欲界、今私ですね。色界、ブラフマーの世界。それから無色、体が無いのですけれども、それも生命体でその時の宇宙を見たら、発生消滅、発生消滅、大変な時空です。

という生命体は今この100年の基準で考えていますけれども、実は人間も千年、聖書に書かれている様に、ノアの時代は千年です。また実際今でもミャンマーに行けば、ウ・コヴィタバンテは1052歳くらいになっているかな？その生徒が770歳あたりかな？というこのウ・バンディッタに私直接会いました。その後の二人の生徒にも会って来ました。

という風に私達は全てその統制されたインフォメーションで考え生きていますので、なかなか本当の法に出遭える事はありません。出遭えても本当の事が嘘であり、嘘の事が本当であるというのが私達の現実です。

私が911を追跡していったら、核の日本と非常に関係があるわけです。東北日本、で第二次世界大戦。それから今のユナイテッドネーション (United nation) それから今の非常に経済が混乱しているそのフィアット・カーレンスー (fiat currency) つまりペーパーマネーですね。紙のお金、今これも崩壊しようとする。金と関係がってきます。これが全て一体化して、動いているわけなのです。

ところが、全て分断して教えているものですから、殆ど狂気の沙汰で今動いている

わけなのです。ただここで正法を持てば、そういうものも全く関係ないわけです。皆さんはご存知じゃないでしょうけども、今から300年前にもはや共産主義、それから民主主義、それから全体主義、これをもう作成してあるわけです。これを今は陰謀説とか言ってますけど、その陰謀説が全て現実化していきますから、もうそれも現実化しております。このプランは大英帝国の博物館にあります。この名前は、アルバートパイク Albert Pike 氏の手紙の中にあり、実際今その様に進行しています。というその300年、400年、500年、千年前の帝国が破れた時にこれがもはや発生しているわけですね。それが何処から発生したかと言えば、結局エジプト、今のモスレムブラザー (Muslim Brotherhood ムスリム同胞団) という事がつい最近起りましたが、同じグループです。

つまり、殆ど皆さんは勉強して分かったつもりで全て騙されているわけです。バアティカンでも前世はない、来世はない。あるのは神に創られた命で、地獄か天国だけ。これも全くデタラメ。全くデタラメです。それに追随してイスラムも同じ事を言っています。でも本家本元のユダヤ教はそんな事を言っていない。で本家本元のユダヤ教の最も大切な事は、クサラ・アクサラ、善心・不善心、これを分かりなさいと神がアダムに伝えてエデンの園からアダムを追放したわけです。この文章がユダヤ教にはありますけど、一切のイスラム教にもそれからキリスト教の聖書にもありません。抜き取りました。

という事まで、精神界の人は知らなければ、殆ど狂信に走ってしまいます。特に政治家は当然知るべき。特に経済家も当然知るべき。ていうのは、軍事の将軍達も必ずや知らなきゃいけない事実。何故かと言ったら、国を守らなきゃいけない。国を守るには、全ての知識が無ければ、国を誤って第二次世界大戦の太平洋戦争の大きな間違いを起こします。で、沢山の若者を殺してしまいます。で、つい最近もアリューシャン列島でアメリカが大敗して、沢山のアメリカ兵が死にました。そういう事は一切隠して、今度はまた第二の太平洋戦争を起こそうとして、安部政権が今起こしているのは、またまっしぐらに第二の太平洋戦争を起こそうとしているわけです。何故かと言ったら、結局さっき言ったグループが千年前からのグループが、世界制覇を目指して、300年前にその設計図を持って、その設計図はアルバートパイク Albert Pike という手紙が大英博物館にあります。で、その通りに起っているわけなのです。第一次世界大戦、第二次世界大戦、これ第三次世界大戦の戦争の過程がちゃんと書かれているわけです。

と言う風にお釈迦様の法は、それを超えるものなのです。で、実際皆さんはこの日本で働かなくても、十分に暮らして一生、その禅法を学んでゆっくりする資金があるのに、それを渡さずに、一日16時間働かせるシステムなわけです。ドイツの場合は、その前、今からもう30年、40年前から、米軍が「お前達は16時間働かなくても宜しい」と。何故か日本の場合は16時間。未だにその政策は続いています。という事をこの政治家とかその国を守る将軍、また経済界が日本の国民を守らなきゃいけないでしょう？何の為に国民が生きて、どういう方向に持って行くか、ちゃんと守ってあげなきゃいけないでしょう？その逆をずうっと追行しているわけです。

ですから政治家ほど私以上の知識を持つべきだし、学ぶ時間もあるし、セクレタリー、秘書官も居るし。何故これをしてしないで、逆の事をするのかと。これには大きな原因があるのです。私はその暗号として、金のユリという、金のユリ。という言葉だけ教えます。後は各自、解答を求めて下さい。

ま、こういう風に法を持てば、並列式コンピューターではなく、結局クワンタム・コンピューター (quantum computer 量子コンピューター) みたいにポイントポイントで全部出て来ますから、その文献も百万冊読まなくても、重要な数十冊で全部分かって来ます。という風に本当の正法は、非常に人を豊かにし、それから愛を育て、それから宇宙の華を咲かす、その宇宙最高の智慧、これをパンニャという。ウラジナ・パンニャ・パラミッタ (prajna pannna paramita suta 般若心経) のパンニャ。般若心経の般若。で、この般若心経には、一切の行法があり、これをダンマヌパッサナー (法随観) と言って、これが綿々とミャンマーのジャングルで2500年続いて来て、それを守って来たのがパオの村の方です。パオ僧院はパオの村の方が守り、そして今世界に20年前から広がったわけです。それをパオメソッドと言いますが、これはダンマヌパッサナー、サティパッターナー (四念処) の一つです。

で、これをやっていけば空も体験します。如実に体も消えてしまいます。これを空。その空をもっと深く観ていく時に、色即是空、空即是色の世界が明快に分かって来ます。という事は、結局今までどういう風にして修行すれば良いか、明快に伝わっていないが為に、その為にこう民衆をその仏国を守る為に、今まで偉いお坊さん方が、何とかかんとかという方便でやって来たわけであって、それが悪い事ではないですよ。でなければ、仏国が潰れるから。で、今まさに皆さんの心田が耕されたわけです。延々と千年以上耕して来たわけです。ですから、今ここで正法の種を植えれば、その10日間やった様にすぐスウーッと華が咲くわけです。何十年もする必要はありません。何年もする必要はありません。この四つのただ一つの方法で、法を取れば必ずや涅槃に達すると、その通りです。ただ一番難しいのは、法随観、ダンマヌパッサナー。これは40の瞑想法全てしなければいけないのですけども、その代わりご褒美としてこの般若心経が分かります。

般若心経というのは、宇宙の全ての事を書かれた、つまり慈悲の心そのものであります。ですから、鳩摩羅什様が「観世音菩薩」と、「観世音菩薩」と書いたわけです。で、玄奘大師様が、「観自在菩薩」と直したわけです。というのは、何故かと言ったらこれは全て行法であるから。で、どちらも正しいわけです。つまり皆さんは自在、という事は自由に何事も出来るという事でしょうか？ではないのです。自在というのは、五つの自在があります。引転自在、入定自在、在定自在、出定自在、省察自在。この五自在、自在を使って第一禅定に入っていきます。中国語にちゃんとあります。私は英語でこの自在を習いました。という行法の一つなわけです。

ですから、玄奘大師が「観世音菩薩」から「観自在菩薩」に直したわけ。で、「観世音菩薩」もまた正しいわけです。というのは、この般若心経はまさに宇宙の心、この宇宙は慈悲で出来ていますから。涅槃を通過する前にこの大宇宙の存在のその慈悲で出来て

いるという事が明快に分かって来ます。ですから、仏教では観音様がこの理想の宇宙を作られたという事もまた話が合うわけです。

ま、そういう事で、今からちょっと前置きが長くなりましたけれども、15分間、それぞれの今までの座り方で座ってみてください。で、一人一人聞いていきます。簡単に。で、その時に修正して、もう一回15分座ります。でその時もし問題が無かったら、回答しなくて宜しいです。でその後、30分皆さんでしてみたいと思います。宜しいでしょうか。はい。

瞑想指導

【参加者】

楽しくなって来て。

【水源師】

じゃあそれそのまま、それ。

【参加者】

昨日よりも濃い青い湖がこう・・・

【水源師】

あ、素晴らしい。そのまま。ま、最初ですけど。

【参加者】

何かホワッとして気持ち良かったです。そんなに長く感じなかったです。いろんな考えが頭を巡ってしまうので、それが見えるのが大変でした。

【水源師】

そうそう、それはやらない。呼吸だけ。はい。

【参加者】

結構いろんなのが浮かんでくるので、最初慈悲の瞑想をしてそこからずうっとベダナ続けています。

【水源師】

はい。良いですか？

【参加者】

はい。大分。

【参加者】

オレンジ色の光がずうっと見えてて、そこに星屑みたいなチカチカした光がいっぱい見えてて・・・。

【水源師】

それはね、ニミッタの一種でそこをずうっと観ていたら、今度法随観の方法なのだけでも・・・。

【参加者】

そこをずうっと観ていたら、星屑と一緒に宇宙空間みたいなところにザーッと入って行っちゃって、そこにずうっと浮かんでいたのですよ。

【水源師】

そうです。まあ色んな現象が起って来ます。

【参加者】

それはでもあんまり追わない方が良いでしょうか？

【水源師】

まあそれはそのまま。それをずっと観ない。発生すれば発生して、それがずうっと長く続いた時には、あなたの方向性は結局ダンマヌパッサナーの方向に入っていきます。ですからそれは後で、どういう状態で行くか決定。その状態によります。

【参加者】

今日も視界が明るくなったのですが、今日は何かひたすら気持ち良かったので、そっちにひたすら浸っていました。

【水源師】

あ、結構です。それでやって下さい。

【参加者】

初めてなのですが、？気持ちよく座れました。

【水源師】

あ、そうですか。はい。丹田禅してますか？

【参加者】

禅の座禅、禅寺で。

【水源師】

あ、そうですか。じゃあそのまま、はい。

【参加者】

今日は凄くすっきりです。

【水源師】

じゃ、それで。

【参加者】

ベダナをやっている状態で、昨日よりもさらに集中出来て、体も感覚的に凄く・・・

【水源師】

あ、素晴らしいです。そのままずっとやって下さい。

【参加者】

体がビリビリして熱い感じで、やっと治まってきたみたいな感じで・・・。

【水源師】

じゃあ良いです。そのまま続けて下さい。

【参加者】

とりあえず只管打坐でやって、頭の中に疑いみたなのもありますけど、とりあえず座れた感じですよ。

【水源師】

じゃ、良かったです。はい。

【参加者】

気持ち良かったです。

【水源師】

じゃ、はい。

【参加者】

今日はちょっと眠気がありましたけど、それ以外は変化ありませんでした

【水源師】

じゃあ頑張って。もっともっと眠くなった時に、頑張って下さい。それを続けて下さい。それは眠気が出たというのは良い兆候です。

【参加者】

腹？が熱くなって、気がクルクルクルクル回って。

【水源師】

あーそうですか。それは、あなたはどこかで学びましたか？

【参加者】

いえ、教わったわけではないのですが、武術なんかやっているうちに自然に身に付いちゃったんですけど・・・。

【水源師】

あーそうですか。それはですね、道教の手法であります。で、それをやる瞑想法もありますけども、それは一時置いておいて、丹田でやって下さい。それで体も全部治りますけども、四つのサティパッターナの法門に入っていきますので、ちょっと方向性が違いますけど。

【参加者】

どうしても回っちゃうんですけどね。

【水源師】

ですから、結局何回も説明した様に、お腹を風船の様に膨らます、で止めて肛門を締める。1、2、3、4、5とやるでしょう？で、こう息を吐いて沈むでしょう？それを5回。その後、お腹が膨らむ、縮む、これをやればその気がクルクル回らないはずですよ。クルクル回る時には、息を出した時に、気が下に落ちるはずですよ、あなたの場合は？

【参加者】

そうですね。吸った時に、上がって来ます。

【水源師】

そうでしょう？その手法はありますけど、今それは横に置いておいて、丹田禅でやって下さい。

【参加者】

胸がすごく膨らむ感じもあるんですけど。

【水源師】

そう、それはね、結局その影響だと思えます。胸が膨らむというのは、結局四界分別の時に、その行法が必要になって来ますけども、結局つまり過去生でそれが出来て来ていると思えます。つまり、修行した事があるわけです。過去に。だから今聞いたら、結局その道教の修行もしているし、またその昔、そういう風に四界分別の方向に入った可能性もあります。ただ、いずれにしても丹田で基礎をしっかりしなければ、腰砕けになるわけ。それで今丹田をやらせているわけです。

で、ニミッタやってもね、やっぱり一時間じゃ無理なわけです。二時間も無理なわけです。三時間やった時に、今度本格的にヴィパッサナーに入る時に、結局集中して観るでしょう？その四つの究極の物質観る時には、やっぱりその集中しますからね。心で15分か10分でも、実は一時間くらい座っているわけです。その時強烈に疲れます。その時にサマタに戻って休んでまた出て行くわけです。本当の戦争です。これこそ本当の宇宙の大戦争なので、それにはしっかりと丹田で基礎をつけてからやった方が、あとそうじゃなければやった事がいつの日にか法に出遭えるかという結果になって、もったいないですから。そういう事です。はい、次の方、はい。

【参加者】

受随観なのですけれども、外を今さっき二回やったのですけれども、ちょっと雑念が、引っ張られたぐらいであとは問題ない感じです。

【水源師】

あ、そうですか。はい、じゃお願いします。

【参加者】

昨日先生から只管打坐についてご説明して戴いて、数十年来その只管打坐の意味が分からなかったのですけれども、先生の昨日のお話ですごく腑に落ちたっていう感じで、「ただ座る事に何の意味があるのかな？」と凄く頭でいろいろ考えていたのですが、それが一切無くなって、今日は凄くその囚われが無くなって、最初から丹田でずうっと呼吸を始めて行って、ずうっと通して丹田呼吸がスムーズに出来たのと、途中紫のがいつも出て来るのですけど、それが出来て来て、それにいつもそれを気にしちゃうのですけど、今日は「ただ座ろう」と思って安心して座っていたら、それが白くなって来て、ずうっと最後まで気持ち良くやるごとに力が抜けていって凄く・・・。

【水源師】

分かりました。それやって行って下さい。只管打坐。はい。

【参加者】

教えられた事で、腹の膨らみをみて？

【水源師】

はい、いいですか。じゃ、そのまんま。次の方。

【参加者】

丹田禅で気持ち良く瞑想して・・・。

【水源師】

良いですか。

【参加者】

座って、アナパナやっていたのですが、アナパナというより体が固定して外の空間と体の中の空間が完全にこう分かれて中の空間の中にフワッと落ちているっていうか。

【水源師】

じゃあそのままアナパナ続けて下さい。はい。それでもう一回15分やって質問がなかったら次は30分。良いですか？

—瞑想タイム—

【参加者】

ここ中心でやっているのですが、途中でこの辺がグリグリして来て、光って来てもやっぱりそこに意識を奪われずにずうっとこっちに・・・。

【水源師】

そこです。ここから光が出始めますけども、それはまたその使い方がありますので。そこをしっかりとやれば、当然ここから光が出て来ますので、その後の問題。だからそこで動いた時に、全部腰砕けになって何処にも行けません。

【参加者】

ひたすらここで。

【水源師】

はい、そこです。

【参加者】

あと、口から息を吐く禅法の呼吸法でやって、途中で呼吸静かになって止めたくなくて、鼻から出たくなったら？鼻からで良い・・・

【水源師】

はい、そうです。それが正解です。

【参加者】

手足の先から痺れが上の方に上がってくる、それはそのままです？

【水源師】

そう、正解です。体が反応しています。気にしないで。

【参加者】

その感覚を見るところでなく？

【水源師】

見ません。それはベダナで、関係ありません。只管打坐ですとやって下さい。

【参加者】

昨日されたという只管打坐の説明をちょっとお聞きしたいのですけど。

【水源師】

あ、そうですか。それは非常に簡単で丹田禅教えたでしょう？その後、ただ膨らむ、縮むというだけで、心は全部何も考えない。ただ座るだけ。ただあなたが今座っているこの状態は宇宙の奇跡だという事。大宇宙の中のあなたであるという事。それを外せば、ただ座って何も変化起きません。でその大宇宙と言うのは、この銀河系からその宇宙の天体から、また他の大宇宙の繋がりとか、実にあなたが仏の仏法に出遭って座るという事は、宇宙の中の奇跡の中の奇跡だという事。山河にも命があり、また大海にも命があり、そしてこの地球だけではなく、この火星、木星、全てがこれが一体になって繋がっていると。

でそこを外さないで、ただ座っている、ここだけ見れば只管打坐にはなりません。た

だ全て宇宙のこの存在は仏の心から出ているという事に繋がっている事を前置きして、そのただ座っているわけではないわけです。つまりあなた自身は結局、大宇宙の全てがあなたの中に入っているという事を認識しながら、何も考えないで座って下さい。

【参加者】

それが心を観るという事・・・

【水源師】

そうです。心を観ると言うよりもそれも観ない。ただ座るだけ。良いですか？じゃあ良いですね。はい。

【参加者】

今背中側のエネルギーがブワーッとこう下から流れそうになっているのですが、それはもう丹田に戻した方が良いんですか。

【水源師】

丹田でやって下さい。ヨガはやられましたか？

【参加者】

ヨガはやっていないですけど。

【水源師】

クンダリーニのエネルギーがグーッと上がって行きますから。

【参加者】

一度上がった事があるので、そこまでではないですけど。

【水源師】

そこはまた別の使い方。

【参加者】

そこはもう忘れて。

【水源師】

忘れて。そこだけです。はい。

【参加者】

今の只管打坐の説明で、宇宙のそれを前提にした上で座るっておっしゃったのです

が、それは丹田呼吸をしてから、ずっと膨らむ縮むで・・・。

【水源師】

それだけです。ただその根底には、あなたの存在はその全宇宙の仏の力によって今あるという事。この全宇宙の天体もそういう風な無量の時空を超えてあなたが存在している。で、山河にも命あり、太陽もまた命があり、この全てこの仏の力であなたが今、仏の様に座るといふ奇跡であるといふ事で座るといふ事。

【参加者】

感謝の心も？

【水源師】

それも一切なし。一切なし。ただただ座るだけ。一切の雑念は入れちゃいけない。



エクアドルクティのバラ

恒河紗の仏がいつでも私達を応援してくれている

【水源師】

また皆さんとお会い出来て、今日が日本での最後の法話会になりますけども、いやーやっぱり何でも9年かかるのですね。何回もお話した様に、法を受け取ってちょうど今年が丸9年目なのですね。で、今までは沢山法話とか、丹田とか簡単な事で合宿もまあ正式には四念処の一つも正式には教えてなくて、ただ大体の概要で今まで来ましたが、昨年から10日間あれば何とか受随観はお伝え出来るという事で、それで、いやー皆さん頑張りましたよ。凄かったです。まあ有難うございます。中には徹夜してもうぶっ続けでやった方も居て、いや本当に凄かったです。で、とうとう日本に正式なヴェーダナーヌパッサナー（受随観）の華が咲きました。それは凄いもので、その何と言うのですかね、私も今まで見た事が無いです。これくらい熱心にされた方は。

それでやっぱり南伝では涅槃に達したら、もう仏はこの世界と関係ないと。という言い伝えであって、わたしはその第一禪定に入った時、恒河紗の仏が出て来ました。ただ、台湾の比丘達が私に「これは黙って私達の秘密にしておきましょう」って。「南伝ではこういう事を言わないしきりになってます」と。つまり殆ど台湾の方ですからね、私の中国系の人と一緒にやっていたから、もう当然私の言っている事は南伝の比丘でありながら「それはそうでしょう。」となる。

で、その今回は何故か私が兜率天に行って、弥勒菩薩に一輪の華を捧げたわけです。その事をウ・レワタバンテーに話したけど、「天界では全てがあるから何故だろう？そういう事はありえないのだけど？」と。私も「そうなのか」という事だったけども、結局今回、いやーその受随観をお渡し出来て、あーその事、法の華がとうとう日本に咲いたのだと。その一輪の華だったわけですね。その後、沢山ダアーッと出て来ましたけれども。

そして何とお釈迦様が授記を受けた燃灯仏様も現れたわけです。燃灯仏と言うのは、全ての殆どのお経に書かれているとっても重要な方です。つまり大燃灯仏と、その法灯を燃やす、ニミッタの事です。だから私達も未だに座ればニミッタが出て来たり、どういう風に現れたかと言ったら、阿弥陀様の傍に飾っている花の中に蠟燭の火が灯るわけです。火事になって燃えるはずだけれども、そういう現象で現れて来るわけです。で、それどころか、結局私お経で大日如来様の御殿の事を知っていますので、情景をまたこの人が言うわけです。実は珊瑚とかいろいろ下がって金の飾りがあって、そういう風なお経がありますけど、この方は何にも知らない。そういう状況を言い始めますから、ああ大日如来様も御殿から観られていたのだなと、と言う風に。

実は涅槃と私達は、断絶はしてません。何時でも恒河紗の仏が何時でも私達を応援してくれて、「仏界の涅槃の世界に入って下さい」と、「お待ちしています」と。ですから皆さんにお話した様に、仏国で生まれるというこの地方の大地に生まれたわけです。

壮大なる仏教の歴史

で、何故今日本がこんなに混乱しているかと言えば、ちょうどその教学仏教から正法に移る時で、結局前の時代までは、教学仏教時代だったわけです。で、達磨大師が広州に入った時、その時もはや南方ではアビダンマとかいう教学仏教が大流行で、殆どその正式な瞑想をするという事はしなかったわけです。何故かと言ったら、結局正式な瞑想法がそれまでに伝わらなかったわけです。結局九死に一生という北方回路で10人いれば、9人まで命を落として、その北伝の経典を中国に持って来て。でその玄奘大師も20年間かけてカイラス山の周りをグルッと回って、中国まで陸路で帰って来たわけです。という風にやっぱり文字で勉強すれば概要は大体掴めるから、でも仏教とは何かと。

で、一番最初に中国に仏教が渡ったのは、その昔その2千年くらい前です。一番最初のお寺は白馬山。白い馬の白馬山というお寺。でそこで仏教が始まったわけです。何故かと言ったら、その時の王様が金の、その金色の聖者を見た。黄金の体。全部黄金であると。「これはどうしたものか」と。そしたらその時の非常に高名な博士みたいな方が「それはですね、お釈迦様の事です。仏陀の事です」。という事から王様がインドに派遣して、その仏教経典を持って来たわけ。で色々な和尚様をスリランカ、インド、それからミャンマー、ドンドンドンドン入れましたけども、やっぱり広がったのは、経典仏教の方ですね。

だから韓国でも、禅が主体ですけども、まず経典を勉強させます。徹底的に。でその後、偉大な僧侶の文献ですね。を徹底的に暗唱させ暗唱させ暗唱させ、その時に直観力を養うわけです。そういう聖者が書いた文とかそういうものはですね、やっぱり一つの嘘も無いから。でそういう風な嘘の無い事をその徹底的に徹底的に、暗唱させ書かせ、暗証…、もう一寸の狂いも無くやらせるものですから、その時に心が段々段々本当の聖者の心が移って来るわけ。それでこれからはまた3年間ばっちり座らせる。

という事で、昔は成功したけど、現代はなかなかそうはいかずに、結局何処の世界でも忙しくて、修行させない様な状態になっています。その原因は何かと言ったら、結局、明快に言いましょう。名前は何だったかな？こうです。実は私も現代の政治体系から、その太古の歴史的な事をずうっと検証していた時に、どうしてもひっかかる帝国があったわけです。その帝国はアサシンという帝国なのです。アサシネイション。暗殺。で、それでアサシンという言葉が出来ましたけども、この帝国が出来るのは今から千年ちょっと前、9百何年あたりにエジプトでモスレムの一派で、それで論争が起って結局追われたわけです。それでそのアサシンという国がありまして、でそこを乗っ取ったわけです。その乗っ取りの手法はやっぱりアメリカ政府が今革命を起こさせて乗っ取る同じ手法です。でまたヨーロッパでも同じ手法で沢山の国が乗っ取られていますけれども。

でその帝国がジンギスカンによって滅ぼされたわけ。で国を失って、多分この人が今のウクレニアの北あたりに帝国を作って非常にお金を儲けたわけ。だから何故

今こうしてウクライナ戦争が起って、そこがそういう事になっているかと言えば、そこに返り咲きたいというその千年前の国に返り咲きたいという風に歴史は百年、二百年じゃないわけです。ずうっと心は永遠不滅だから、その心が何時でも輪廻転生してそういう事が起っていくわけです。

だから私が日本のこの歴史が明快になったのは、結局私がボロボドゥールで護摩焚きやったと。その時の聖なる場所がパオンであると。で結局高野山とその京都の間に必ずこの場所があるはずだと。そしたら、その場所が、大和朝廷が邪馬台国から三種の神器を受け取ったその場所が生駒山の山頂で、そこがつい最近まで一切庶民は入れない所だったのですね。

という風に歴史は全部繋がっていくわけです。で、そのジパングという、ジパング。それはですね、実は、「ジパン、ジパン」というのは結局今の津軽の事をマルコポーロが言っているみたいです。でマルコポーロは、揚州（江蘇省）の知事だったわけです。というジンギスカンから信頼されて、フビライハーンから信頼されて、そこ。ですから、揚州とジパン。東、日、流（ひがし、ひ、ながる）。津軽と言います。だから今でもそのまま名前は使う人がいます。そういうものは結局贋作であると、強烈に日本の歴史家が攻撃しました。1947年に発見されて、つい最近1980年代猛烈な勢いで攻撃されて、世紀の贋作というのには意味があります。そうすれば、今までの歴史が全部変わるから。それが2007年の八王子大学セミナーで、10月11、12の時に、寛政4年か5年の津軽外三部記と津軽内三部記（津軽外三郡誌と津軽内三郡誌だとありました）の寛政時代の原書が出て来たわけです。だから今はその事はあんまり言いません。ところが、このソウル大学の図書館の明代の地図には、この北日本、関東以北、この津軽の領地だったわけ。強大な。で、津軽外三郡誌には、結局遠くインドア、天竺、それからスリランカ、ペルシア、そこからアフリカまで繋がっていると。で、また北はアリューシャン列島からアラスカまで行き来したと。

で、私が何故エクアドルに呼ばれたかと、未だに不思議だったのは、結局エクアドルには、私の生まれた津軽の非常に不思議な人形土器があるわけです。それが全く同じものがエクアドルのバルビディアのビーナスと言って、発見され、その作り手法も縄文式の作りで作られているわけです。で今から千年前は中国の船がサンディエゴ沖に行ったり来たりしているわけです。だから昔二千年前の話を聞けば、モロコシの南六ヶ月南下する事によって、ジパングに着くと。いう結局、エクアドルは今でも金の国なわけ。どこを掘っても金が出ます。

で津軽が結局アラスカから南下して、その土器が発見されたという津軽の土器とエクアドルの土器がこれで一体化して、マルコポーロがジパング、金の国。だから今でもエクアドルは金の山で、そのエクアドルがお金を借りるには、その債権を金の山の債権で売っているわけです。だから中国のその金鉱山の人に来て、今エクアドルでお金を掘っています。何故かと言ったら、6700億円お金を貸付けているから、その見返りとしてその金の鉱山権？が与えているわけです。

という風に歴史は非常に繋がっています。何故私がそこまで調べたかと言ったら、

結局 9.11 の原因は何であるかと。その原因はお金、金の問題だった。でその金を調べていったら、秩父宮も関係してあるわけ。第二次世界大戦前。でそこから紐解いて行けば、さっき言った様に、大和朝廷から邪馬台国、邪馬台国がつまり津軽。その邪馬台国の王様はナガスネヒコノミコト（長髓彦ノ尊）。そのお兄さんはアビヒコノミコト（安日彦ノ尊）という二人の王様が、つまり北の今の津軽地方に四つの民族と帝国を作ったわけ。で、その後、20代にして結局、孝元天皇という天皇に上がったわけです。だからその時にもう、邪馬台国と大和朝廷が一つになったみたいですね。その天皇まで出しますから。

という風に 9.11 がそこまで日本史にまで繋がってくるわけ。ジパング、金、金。で日本は何故皆さんに働かなくても良いという。そういう埋蔵金があるわけです。それを一切。だからまあ、歴史を紐解けば、そういう風な仕組みになって結局今から 300 年前ですね。この帝国が何故かお金を握れば世界制覇出来ると。そのお金は何処にあるか。日本だと思います。ジパング。そのとおりの名前。ところが日本ではその事が分からないわけ。

で、この人が全世界の金融を握って現代に続いているわけです。その名前はジャコブ・ロスチャイルド。その子はたったシュナイパー・ロスチャイルド、1750年に生まれた方で、今のジャコブ・ロスチャイルドが今の金融政策を作ったわけです。でこのたったシュナイパー・ロスチャイルドが 1700年に、結局ナポレオン戦争前。お金があるもので、ヨーロッパの最高の科学者、政治化、それから哲学者、全部集めてこれからの世界方針を作ったわけです。だからその時、日本は世界最高の江戸文化で創られたでしょう？だからそういう風に、911を調べていったらこういう風に見えるわけです。ずうっと繋がって。ただ日本からこの文献が検索出来るかどうかは、私は分かりませんが、カナダの方で検索出来ます。何故かと言ったら、日本で何か検索したら邪魔が入って出来ない様になっている。で迂回して調べなきゃいけないから、それも英文だから殆ど真実は伝わらない様になっています。

ですから皆さんに言うのは、ま、世間常識の知識は必要です。生きていく為に、働くとか。でも、それが絶対的であると思うのはとっても危険なわけです。何故かと言ったら、次の世に生まれる時に、間違った情報で死んでいけば、この間違った情報の体験のお陰で、仏国に生まれるかというチャンスは非常に少ない。その仏国に生まれるという事は、大変な宇宙の幸運なわけです。

気の遠くなるような、法に出遭えるという事

何故私がそこまで言えるかと言ったら、私は 20 代前に法に出遭いたくて、その時も比丘はありましたよ。こういう比丘で、着物。同じものです。何故かと言ったら、宇宙は発生消滅、発生消滅。ちょうど同じ現象を起こします。だから結局、時空が非常に遠いものだから、全て新しい様に見えますけども、それも必ず過去に一回起った事。で、そ

の20代前は今から気が遠くなる様な時空で、でそこに法に出遭えなかったわけ。どんなに探しても。で天界に生まれて。天界も探し回ったけども、法に出会う事が出来ない。ところが、その高德によってカクサンダ仏陀の白い牛になってそこで法を初めて受けたわけ。という風に仏に出遭うという事はそれくらい難しい事。でその高德のお陰で、今やっこの命で法に出遭えたわけ。どういう風に人間の体になって受けるかと。それもただすぐには受けさせません。

だからそういう事で、そのカクサンダ仏陀は西の仏です。アロートビエ仏陀。で私も高野山で灌頂を受けた時に、お坊さんは目隠しして花を落とすわけです。そしてやっぱり落ちたところは阿弥陀仏。西の仏、カクサンダ仏。で今回も、去年もあすこです、ビルマで一番古いお寺がカクというお寺で、カクサンダの略で、ミャンマーの人はそのお寺はお釈迦様が死んで百年後にすぐ出来たお寺だというんですけども、学説によれば、キングアショカの時だと。2250年。ま、学者の事も正しいけどもあんまり信用は出来ないのが、今言った様に。

で、そこに行ってまず頭下げたら、私が私の姿観たのですよ。パッとその時の。バーンと反射させて、頭下げたらそのカクサンダ仏陀と分かっていたけど、頭下げたらやっぱり自分の白牛の姿、バーンと観えました。それは明快に観えました。

という風に、その悪い事をしてても永遠に残る。また良い事をしてても永遠に残る。だからお釈迦様はこの世で何が最も大切な事かと。地位名誉、権力全く生きる事に対しての意味は無いと。最も重要な事は、この世で何をあなたが良い事をしたかという事だけによると。つまりこの世から次の時空に行く時には、一銭たりとも持って行けません。また一つの知識も勉強の知識も持って行けません。ただあるのは、本当にそれを体験した知識だけです。

だから未だにミケランジェロは出て来ない。そうでしょうか？ボッチェリーもまた出て来ない。レオナルド・ダ・ヴィンチも未だに出て来ない。幾ら真似ても。体験を持って時空を超えて、その時空にあった時にそういう芸術家が生まれます。また未だに、ベートーヴェンも第二のベートーヴェンも生まれません。モーツァルトも生まれません。幾らそのコンピュータで解析して作ろうと思っても出来ないわけです。また偉大な小説も沢山ありますが、同じ事です。それは彼らが過去に体験した事を書いているから。そう簡単に幾ら頭でこね回しても出来ないわけです。今出来る事は、コンピュータでね、結局コンピューターゲームであの打ち合い、バンバンバンバン、それだけ。画面変えて。それだけ。もうだからアメリカではもう原作が無くなってね、日本の漫画から原作取るわけ。それくらい退化してしまっているわけです。

仏教は他の時空をも明快に解析できる

で、話は戻りますけど、こういう風に1770年代だったかな？の時にこういう事をセッティングして、そして1776年にこの設計図が出来たわけ。だからアメリカのペンシルバニア1776にその一番大切な所です。アメリカのワシントンD.Cは。1776番地。

だから皆がね、それは架空であるとか何とか言っていますけども、実は本当の事でそれを如何に誤魔化して、本当の事を知らせない。本当の事を知らせないが故にあなた方は全部無明の時空に行きます。無いものをあると。だから死んだ時に、幾ら探しても無いから、永遠に恐ろしい無い所に行くわけです。時空に。ところが、この世であるものと決定して、本当にある事が分かったときには、その国に行きます。

つまり私が必死になって阿弥陀の国を探して、観えなかったと。この宇宙帯でなく、外宇宙帯にあると。じゃ何故そんな事が出来るかと。その光のスピードでも行けないのにと。それは結局、不可思議解脱の法門。つまり五次元の世界ですからこの手に無量の宇宙が入ります。だからそれを分かった心では、一瞬にして阿弥陀の国に行ってしまうし、観音様も現れて来るわけです。だからその不可思議解脱の法門の五次元は、今やっという時空を実験するような、結局テレポーテーション。ここで光をスプリット（split分裂）させるわけです。光あるでしょう？光はね、こう動くのと横に動くのと二つがあります。だからスプリットさせた時に、こっちが右に曲がれば、こっちが左に曲がるというクウォンタムセオリー（quantum theory 量子論）で、その離す事が出来るわけ。で、こっちを電子をかけて右に回す、そしたらこっちも時空がその何キロ離れても反対に回るわけです。

ところが、私達の時空は結局距離があって、コミュニケーションでしょう？ここはもう電波、重力関係なく何キロ離しても同じくなるわけ。そのこっちが曲がったらこっちと。でこういう風にコンピューターも出来るわけです。オン、オフ、オン、オフと。これをテレポートと言います。だから一つの物質が、同じ物質が二つの場所に現れると。という現象で、だから昔から聖者が色んな場所に同時に現れるとか、この事。

という風にさっき言った様に、こういう事を昔言えば大馬鹿だったわけ。ところが今現代は科学が発達してここまで現象で見せる様になるわけ。で私達が小さい時は、アインシュタインのセオリーが凄くて、光より速いという事は考えられない。それは出られないというもう真っ暗闇だったわけ。じゃあ他の天体があるのに、どうしてこの宇宙が出来たかと、いう風に。他の生命体もあるはずだという事も全て否定されて。

ところが今は他の天体にも生命体があるはずだと。というのは、プルトー（Pluto 冥王星）には大気圏もあるし、それずうっと遠い所で雨も降るそうだし、それから陸もあると。ちょうど温度は変わるけど、その条件は同じ様な海、山、川があるわけです。でまたその木星のずっと下も、水素がもう固体になって、山・川があると。

結局、私の先生が「君、その天国の物質を言ってくれ」と。で私が明快に天国の物質を答えたわけです。「よし」と。というのはね、現象は変わるけど、この地上と天国は。つまり同じ作用します。物質は違いますが、違う物質でも同じ現象を起こすわけです。

また地獄の物質もまた違います。だから幽霊は幽霊の物質があって、やっぱり戦えば血を流すし痛いわけです。で私達にとっては、通過したり陽炎の様ですけども、その世界ではその世界が存在します。

ただ今、そういう時空が見えない、またそういう時空に行くには、アインシュタインのセオリーでは、この全宇宙のエネルギーを使って行けると言う理論がどうしてそういう理論になったかと言ったら、 $E=MC^2$ と。エネルギーは物質の光の二乗を掛けるものであると。ところが、このC、光の速さを何故固定観念で持って来たかという事が今物理界で問題になっているわけです。実際に光以上に走る物体が発見されたわけです。ニュートリノって、この前ノーベル賞貰ったでしょう？その事です。で、理論が合わなくなったわけです。で光以上の速さがあってもおかしくは無いのではないかと。そういう事が古代エジプトにいっぱい書かれてるわけです。過去の太古の文明に。特にラーマヤーナ、インドのその太古の伝説はいっぱいそれに書かれています。

で、そういう今度インドの科学者が、結局空飛ぶ円盤作ると。過去のその設計図によって。西洋の科学者は、「それは魔法の科学であり、それは邪道だ」と。インドの科学者は、「いやいや、これは先祖がやったから私達は私達の方法で円盤作ってみる」と今一生懸命やっていますけれども。またインドはインドで「私達が火星に宇宙船、衛星を打ち上げる」と。西洋の方は、もの凄く笑ったわけ、「出来るわけ無いじゃないか」と。アメリカとロシアだけが成功してね、「インド、お前みたいな科学が無い国がどうして出来るか」と。ところがたったの70億円で火星を回る衛星を打ち上げて今回っているわけ。そしてインドがどんどん写真撮るでしょう？もうアメリカ隠せなくなったわけ。だからつい最近NASAで火星に水があると、前は何も無い所。空気もない、空気も殆どゼロで、水どころか、何にも無い所だというのが、今度突然水もあり、それから北極は氷で中にはNASAの写真で木もあるわけですね。植物みたいなものがあるわけです。

という風に、前はそういう事で皆化かされたけども、今度はどうもおかしいじゃないかと。おかしいというのは、結局911。これはどうもおかしいと。どうしてもその科学的には有り得ない事で、という事で政府は皆嘘ついているじゃないかという事がヨーロッパアメリカで、もう若い人は馬鹿じゃないから、有り得ないと。政府は嘘をついているという事になって今、西洋の政治体系が崩れ始めている。

混乱が起きている時代に、ただただお釈迦様の法を伝える

だからこの前アフガニスタンの病院が破壊されたでしょう？もう兵士は戦う気無いのです。言われたら、やるだけ。言われたらその通り。人命なんて関係ない。自分の命が守られればそれで良しと。という風に前も3月15日にそういう気持ちでロシアと戦って、アメリカの空軍が壊滅したわけでしょう？だから今回、シリアでロシア軍が、空軍が来ても手も足も出ないわけです。そしてアメリカが4年、5年かかって、アルカイダを攻撃したと言うのだけれども、今は堂々とアルカイダをアメリカが応援してい

ると。そのアルカイダがツインタワーを破壊したと。もう滅茶苦茶になっています。

という風に結局お釈迦様も言っているのは、信じるのはあなた一人。あなたが本当の眼で見て、そしてこれが本当、これは違うという風に生きて下さいと。でその最高の生き方は本当の法を生きている時に受けて下さいと。そう言っています。ですからその法に出遭うというのは、まず稀。と言うのは、殆どは嘘が本当、本当が嘘、という風な歴史の繰り返し。

ですから私が言った事は、文献で調べられます。全て合っていきます。何故私がここまで調べたかと言ったら、今回津軽に行って津軽じょんがら節というのがあった。その音が聞いた時には、この音はウーランバートで聞いた同じ音色だと。そのやり方が。これはシルクロード、私がホータン、トンファン、カシュガルに行く、シルクロードもずうっと回っています。ウルムチから。でその中央アジアの音楽をよく耳にする。それで昔は分からなかったけど、つまり津軽に生まれて育ったから、その音が何であるか分からなかったけど、今回は実演を聞いた時に、あ、これはシルクロードの古琴の音だと。それが私の耳に入ってくるわけ。そして調べていったら、東、日、流る（ながる）、東に日流ると。つがると読むと。非常に異常なつけ方で、それはインカ帝国がその事を書いているわけです。昔の話に。

またエジプトもホーマーが、歴史家が行った時、ギリシャ時代に行った時、我が帝国は二回西から陽が上がり、二回東に陽が上がりましたと。この地球の自転が変わっていますという事を言っているわけ。そういう文献が西洋ではあります。太陽が三日くらい空中に上がって動かなかったと。それがもう自転が止まったわけです。それからまた回転を起こしたと。

という風に結局そういう本当の事を知らない為に、これから非常に混乱が起ると思います。何故かと言ったら、昔はそういう事をする必要もないし、無かったから良かったけども、今そういうものがあってそれを否定しているが故にこれが心に作用して来ます。一つの心は一切の心に通じるものですから、この心の本当の事で生きない限りは、そこから外れて負の、負債、付けが来ます。ただそこで本当の事を持っていれば、プラス。結局銀行にお金入れると、何時でも引き出せると。銀行からお金を借りると、返さなきゃいけない。非常にシンプルな明白なシステムなわけ、この宇宙は。それを因縁というわけ。簡単に言えば。お金貸したら、返してくださいと。それも利子付けて下さいと。

という事なわけで、仏法をずうっとやっていけば、そういう雑念もぜーんぶ関係なく、静寂の大安心の世界になります。そしてその大安心の世界から今度は人を幸せ、愛の心を送る事が出来るわけ。ところが、私あなたを愛します。あなたと私だけ。幾らそう言ってもね、それは小さい愛で、人を包み込めないわけ。だから喧嘩も起るし、家庭的ないろんな事も起るし、そして不幸な事がその全世界で起っているわけ。だから法を持って大きい心になれば、その今涙を流して報告してくれましたけども、私がやった事はお釈迦様の事、言っただけなのです。それ以外何も無いのです。

と言う風に、お釈迦様ほど本当の事を教える先生はいないわけです。で私も嬉しい

です。お釈迦様の事をただ伝えて、心に響いて今奇跡が起きたと。つまり、お釈迦様の教えは何時の世でも奇跡を起こします。ただそれをお釈迦様はこうだ、お釈迦様はこうであるとか、とても恐ろしい事言うわけです。それは修行によってしか分かりません。それは法を曲げる事であり、この次の世がどこに吹っ飛ばされるか、全く恐ろしい事をしています。特に学術文献の場合は、こう科学的にやるから仕方ないけども、そういう学術文献の検証の上でのそれはそれで。ところが、自分勝手に評論家になって、お釈迦様はこうだ、キリストはこうだとか、実際にそういう世界に入らないでやった場合には、結局銀行からお金借りて返さなきゃいけない。返さなきゃいけないお金も百円、千円だったら良いのだけども、これを公表したという事は、何兆億円という金を返さなきゃいけない。じゃ、どれくらいの時空を経てこれを返すのか。またしなくても良いわけです。こんな事。名前売る必要もないし。

私が一番したいことは、ジャングルの木の下で、ゆっくり瞑想して、一切の世の中から絶つ事が私の最高の望みだけども今それが出来ないわけ。もちろんそういう場所もあるし、またダライラマ様も私が一番したい事は、一介の比丘になって一人山奥で暮らしたいと、洞窟で。でもね、もう何百年も取り巻き、帝国でしょう？出来ないわけです。

だから、お金が在るほど、ますます苦しいのですよ、実は。無ければ無いほど、惨めだけどもそれは他人事であって、自分が幸せだったら、そこで法を掴んで生きていけば、それほど幸せな事はないわけです。だから、今でも100万人の比丘がミャンマーにいるわけです。で、中には法の中で生きる幸せで、そのピンダパータ（托鉢）でそれで食べて一日おしまい。後はずうっと瞑想して、住む所はコンクリートのただたった畳二畳。これしかありません。街の中。ヤンゴンで。

そういう間違っただけの事をするよりは、私もコンクリートの上で寝て、ピンダパータした方がよっぽど私も幸せです。何故かと言ったら、間違いがないから。でまたこの人は、何かがあれば東、西、北と人を助けに行くわけです。自分のその全力で。これ程幸せな人生は無いと思います。一切の事を受け付けない。ただ227の戒律で一生懸命、それを守って、素晴らしい事です。私の場合はそれ出来ないから、北に逃げて破戒僧で生きていますけれども、それでも何とかここまで法を伝える事が出来て、ま、私としては何時コロッと死んでもとっても幸せです。何かお釈迦様のお手伝い出来たのではないかなと。

ま、そういう事で一応お話終わって、後は質疑応答で質問して下さい。



質疑応答

【司会者】

菩提樹の葉っぱ、Dさん、本当のお釈迦様の。

【水源師】

本当の子供の葉っぱです。原木の葉っぱじゃないのですが、その種から出来た木の葉っぱ、二代目。

【司会者】

菩提樹の葉っぱは、Dさんが育てて、それをしおりにして下さいました。

【水源師】

それは、お釈迦様の悟った木の種をDさんが育てて、日本で育ててくれました。

涅槃の世界は完全に純化された煩悩のない世界

【参加者】

先生先ほど涅槃と物質はずうっとひとつになるという事でおっしゃられたのですが、涅槃の物質というか、物質もこの世の物質も存在しているものは同じでそのあり方が違うっていう事なのでしょうか？

【水源師】

という事も考えられますけども、結局涅槃の世界は完全に純化された煩悩の無い世界でその仏界の世界です。

【参加者】

この世から涅槃に段階を踏んで、体も心も浄化されて持って行くというか。

【水源師】

出来ます。だからお釈迦様が残したサティパターンナ、この四つの法門でこのどれ一つをとっても、涅槃の世界に達します。ですから自分の因縁によってどの方法で登って行くかは、その本人によります。そして一番やり易い方法でいち早く涅槃の世界に行った方が宜しいと思います。

心の浄化とお金について

【参加者】

心についてなのですけども、どうしても日常生活の中で生きてると、こういう瞑想会に来るとそういう風に生きて行こうと思うんですけど、やっぱりどうしても外の世界に行くと、色んな情報、特にお金とかそういうものに惑わされてしまうのですけども。でもお金も実は良い使い方も沢山あると思うのですけども、今の先生のお話だとやっぱり、どうしても瞑想するならば清貧の方に行った方が良いのか、清く貧しく。でも、お金ももっと頑張って働いて世の中の為に循環して使っていく様に心がけていった方が良いのか、それを結構迷ったりするのですけども、それはどうお考えなのかと思って。

【水源師】

私は、実際に起った事を話します。私の考えではなく。判断はあなたに任せます。私の同僚で、私の会社は特別な会社で、つまり宝くじに当たったと言う風な会社で、特に私の勤める部署はその会社で濡れ手に粟、幾らでも残業出来、幾らでも金儲けると。お金が入ります。でも、私は会社に「呼ぶな」と。「困った事があったら助けましょう」と。

残業拒否。ところが、普通の人は、残業すれば3倍貰うのですよ。時給の3倍。それもね、普通の時給じゃないわけですよ。カナダのトップ級のまた3倍貰うわけ。だからそれだけで、もう頭が狂って何ぼでもしよう。私は「呼ぶな」と。「ある程度あれば良いから」と。

何故かと言ったら、私はもっと大切なのは私の自由の時間で、もう蓄えもあるからこれ以上必要じゃないという事で、時間が来て自分の貰う給料とそれから退職した金が手取り一致したと。その時点で退職。何でこれ以上働く必要があるか、という事で。だから、これも運命というか。それでまあ早く退職して、こういう風にそれまではずっと殆ど瞑想していました。人の時間と離れて。

で私の同僚は、お金は幾らでも入るからね、もう24時間残業。だから本当にもう一億とか何ぼのお金まで稼ぐわけ。ただの会社ではないわけですよ。で働いている最中に、心臓がおかしくなって、その時にはもう5千万の現金にそれからレストラン持って家も払いきって、でコロッと死んだわけ。働いている中で、で、もう一人は程々にやって、そしてまあそれでもお金儲かって、で両足無くしたわけ。その事故か何かで丘登って。で大変な苦勞をしているわけ。その時に。結局カナダでは、一生の間3回離婚だから、そういう風に奥さんが見てくれるとかそういう事がない様な事だと思うね、話聞いたら。で、結局何故私が働いているかと、彼が言うわけね。「私はこれからもっと金を儲かって、これから退職した時にこの医療費を払う問題が無い様に」と。せっかく足が出来て、歩けるでしょう？一早くそういうお金ももう稼ぐ必要もないわけです。私が知っている限りは。ところが、金が無ければ不安なわけ。でとっくに退職出来るのに、まだ金儲けの為にやっているわけです。で彼は何時コロリと死ぬ事も考えないわけ。ただ不安な故に金だけが頼りなわけ。そういう人もいます。

でもう一人は、実際のウルグアイの大統領という事をちょっとTVで観て。この人は、世界一貧乏な大統領と。でこの人は、月に100万円貰うのかな？そしたら、90万円を人にあげて、自分は10万円で生活すると。で車も、フォルクスワーゲンの古いフォルクスワーゲンで、官邸と自分の家を往復して、そして「幸せは金では買えません」と。で今の世は、10万時間も電球が点く技術があるのに、千時間の電球を作って無理やり人に買わせ、また人を働かすと。こういう社会はおかしいと思うと。彼はガスストーブでお湯を沸かし、そして新しい物を求めないで、田舎の奥で悠然と暮らしているわけ。で、顔も物凄く聖人の顔ですね。人の良い聖人の顔で、それで「日本の人をどう思うか」と。「日本の人は可愛そうだ」と。「日本の人は魂を失った」と。地球の彼方からちゃんと見ているわけです。

それにね、お金幾ら儲けても、儲けたお金が本当に正しく良い方法に使われるかと、これは疑問なわけ。そういう事業がそういうプロジェクトがあったら、それは素晴らしいですよ。でも本当にそういう事なのか。例えばね、お金を出してその貧しい人を助けている病院にやると。それは素晴らしい事。皆もボランティアで働いて。それも素晴らしい事。ところがここに問題があります。まずその富を公平に分けて、そして人に医療を公平にやると、そうすればこういう弊害が出ない。

ところが、結局そういう金を持った人は最高の西洋の病院に入って、最高のお医者さんに診て貰えるわけ。ところが一般の人は足に出来物がある、肌に出来物があると、南方で。そしてひび割れであるとか、血が出ていると。だからそういうところでももちろん助けます。それは良い事です。ところがそういう事をしなくても良いわけなのです。何故かと言ったら、その国の人がね、日本から沢山の隠居したお医者さんと呼んで、そして無料でお医者さんを沢山作れば、一変に解決する事。それをマオ・ツェドン (Mao Zedong) 時代に、毛沢東時代に、結局裸足のお医者さんと言って、一杯お医者さん作ったわけです。田舎にドンドンドンドン送って、最も簡単な病気を全部治してしまうと。ところが、今の中国は結局西洋のそういう手法を真似て、金持ちであれば心臓の手術を受けられて、そしてその心臓の手術は三万ドルだから、三百万かかると。中国の人にとっては、もう本当に大金持ちでなければ出来ないと。そういう事で、今大変な不満が起きていると思います。

私はね、金が駄目だと言っているのではないですよ。金がちゃんと公平に回れば良い事であって、それを一部のところに溜め込んだ場合には、この国が死にます。何故かと言ったら、簡単な事。あなたがね、一人で食料全部食べて御覧なさい。で他の人が食べられないと。あなたは生きるかも分からないけど、この人が全部餓死したら、結局あなた一人でどうして生きて行きますか？あなたも死んでしまう。

だから今、派遣、派遣、派遣と給料下げて下げて、下げるでしょう？そしたら皆生きていけないではないですか？そしたら社会が死に始めるからいくらお金持ってもこのお金は架空のものであって、使い物になりません。ただこれをもって外に逃げるとそれをやっているわけ。

実は金と言うものは無いわけなのです。金のメジャメント (measurement) は、測定は金なわけです。金。だからその金を手元にしてお札を刷りまくるのだけでも、今はもうどうなっているかは分からない、暴発してしまっ。結局金も結局2008年の大恐慌の時、あれはたった二つの銀行、たった二つの銀行が問題を起こした事で、あと全部良いわけです。それをまた皆押し付けて、今度銀行のストレステストだとか、もう今は金権政治になってしまっ、世界が大変な事になっているわけ。

で、あなたの様に金を儲けて人の為に使う、これは素晴らしい。ところがその場所があるかないかという事。また結局アメリカがアルカイダを養って、結局イラクに反革命のテロリストに応援すると言う事で、500億の金を使ったわけですね。今年、2015年。でその兵士何人要請したかと言ったら、4人か5人ですって。で今、アメリカの国会で大問題になっているわけ。その金の出所何処だと思います？日本なのです。日本がアメリカの国債買っているから、そのお金でそれが刷りまくれるわけ。で成れの果てで日本はどうなると思いますか？もう今のアメリカの兵隊は政府が何をやってか分かっているから、まともに働きませんよ。ところが安倍さんはアメリカと一緒にやれば、絶対に助かると。そのアメリカもロシアに大敗したわけです。だから今の政治家は一体何をやっているかも分かっていないのではないですか？私が思うにいち早く逃げると思いますよ。名前隠して。

だって未だに三陸沖の方がね、仮設住宅に住んでいるんですって。それでフィリピンに20隻の軍艦を作ってあげるのですって。狂ってるのじゃないですか？これ。で福島の大災難も、結局政府がマーク I (GE Mark I 原子炉) を仕入れたお陰でそれでこれが起っているでしょう？最も危険な原発ね。この原発は、原爆を作る製造機なわけ。これもおかしい話でしょう？広島、長崎落とされて。ノーモア広島と言っているのに、57基全部日本で原爆製造機を作って。

だから昨日も言った様に、パチンコやるでしょう？全て当たりなしの釘でコントロールして、全て当たりなしの落ちる様に出来ていますと。だからそこを良く見ないでお金儲けと走っても、最終的には自分の体を壊すか、またはその金を全部取り上げられるか。マイナンバー。だからまあ程々にして、さっき説明した様にドイツの人は頭が良いから何とかアメリカ説得させて、一日8時間、日本の人は何にも言わないから16時間。それには原因があるのです。言えない原因があるわけです。真面目な人を見殺しにして、全く不真面目な人を助けると言う。これは不義ですね、正義ではありません。政治というのは、正しく治める。不政治です。

でも、この仏国であるが故に、その中で皆さんは一生懸命頑張っていて、いまこの日本のこういう近代化、でもこのウルグアイの大統領こう言いました。「日本の人は魂を失った」と。「繁栄が本当に、それは人を幸せにするのか」と。で彼は100万ある給料を90万人に与えます。カンボジアのその今の王様も宮殿には住みません。優婆塞（うばそく）と言って、八戒を守って、結局村々に住んで、お金は全部村の人にあげていきます。でやっている事はただ瞑想。私がエクアドルに行くと、ビルカバンバは世界の大金持ちが住んでいます。そこで皆さん最終的に何をしているかといったら、瞑想です。「それしかない」と言っていますよ。大金持ち達が。生きている証で、何が一番。「これしかない」って言っていますよ。

だからあなた方は直接瞑想が出来るのですから。ただその瞑想が正しく伝わっていないところで、瞑想すれば病気になる。これは正しく伝わっていない。瞑想して心がハッピーで元気になって生き生きしたら、これは正しい瞑想法をしています。そこをバロメーターにして下さい。

という事で、これで少し回答になりましたか？現実を見て、頭ではない。現実を見て、判断して下さいと。これはお釈迦様が言っています。

【参加者】

先生今言われた話の流れで、キューバって経済封鎖されてたではないですか。未だに。ちょっと今公開？しましたけれど、キューバっていうのは医療制度が凄く充実していて、お金が無い分格差が無くて、漢方薬とか針灸とか積極的に取り入れて、TVで前やっていたのですが、100歳ぐらいの日系人の移民の方が今凄く幸せだと、TVで前話題になっていたのですが、そういうのもお金が無いからこそ、そういう格差が無い。アメリカと比べて、アメリカはもう経済格差が凄くて、保険も入れない方沢山いるじゃないですか。そういうのもちょっと実感しましたが、お金があってもお金を何

処かに寄付するちゃんとした所に回らなければ、そういうのちゃんと役に立たないかなと思って。

【水源師】

そうです。だからお釈迦様が言ったわけです。アッタ (atta) 、アナッタ (anatta)。アナッタ＝無我、アッタ＝私、me。そのアタの方式で、私の方式がアメリカ。だから今、一日警官が3人殺しているでしょう？銃殺バンバンバンバーンと。でもう革命が起りそうにもうアメリカ人がもうバズーカ砲まで持っていますからね、各家庭にもう。

【参加者】

(笑)。

【水源師】

本当ですよ。聖書持って、バズーカ砲ですよ。あつちは。これがお釈迦様が言ったアナッタ。アタじゃないと。だから非常に重要な無我という事。アナタがとっても大事です。でそのキューバはアフリカに人を助けに行っています。で中国も医療団を過去20年間アフリカに出しています。また道路、鉄道、それから病院も建設し、学校。

だから今アメリカがオバマさんがケニア生まれのお父さん、ケニアで生まれたという説もありますけど、それは置いておいて、お父さんでそのアフリカと仲良くして今度アメリカが帰り咲きたいと。でも20年間のギャップがあるから、そう簡単にアフリカの指導者はアメリカになびかない。だから、正月アフリカの56カ国は全て北京詣で、ですよ。日本では報道されていない。そしてまた今回インドネシアの日本の新幹線が駄目になって、中国が取ったと。それは理由があるわけですよ。金では買えない所があるわけですよ。

だからウルグアイの大統領が、「日本人は魂を無くした」と。魂、愛です。LOVE。本当の愛。仏教は愛無くして仏教は出来ません。人を労わり、おもてなしの根底に愛がなければ偽者。だからおもてなしは、心をしっかり観なければ、おもてなし出来ません。外国の人はすぐ見抜きます。つまり過去二千年、キリスト様のその手法で愛とは何かを一生懸命勉強しているわけです。男と女だけが愛なのか。愛とは一体何なのか。博愛とは一体何なのか。だからこれくらい力があるわけです。だからその愛の上に人権があるのであって、人権があつて愛があるわけではないわけです。

だから、私が何回もあなた達に言う様に、メッタ、愛。その上がカルーナ、慈悲。そしてムディッタ、歡喜。そしてウペカ、静寂。この四つの心（四無量心）が一体になって心処というチッタ (citta) 。これどれ一つ欠けても心が出来ないわけです。だから愛を無くして、ベース無くして仏教は出来ないと、私が何回も言っているのはここで一番重要なサマタの科目は四梵天住（四無量心瞑想）。ブラフマビハーラ。これによって全宇宙、全世界、地獄界から天界も全て観てしまいます。そしてこれで一体何が愛か、メッタ。メッタの瞑想をやります。あれはこう凝縮したやつ。本当のメッタは520のサブジェクト、第四禅定でやっていきます。その後、カルーナ、慈悲。観音様の慈悲の事が

これで分かり、そして歓喜、NO. 9。ベートーヴェンのあの音楽の真髓がこのムディッタ。歓喜の世界で分かるわけ。で最後が静寂、大安楽心のウペカ。日本では捨と。ではないのです。静寂です。大安楽心の世界。ま、どうでしょうか。

家庭と育児と瞑想

【参加者】

小さな子供がいて、なかなかこういう瞑想会に来られなくて、家でも育児をやっていると、「ああ今日も瞑想出来なかった」とか後悔してしまうのですが、先生はそういう育児の時期とかは。

【水源師】

そうですね。私の場合は、子供が寝ている時間を選んで、時間を外して生活していましたから、何とかそこは旨くいきました。だから土日休めば、パーティでしょう？人と付き合わなければいけないでしょう？だから私が取る休日は、火・水か水・木です。そしたら人と接する事が少なくなるでしょう？そして働く時間も結局午後4時から12時。働きますので、人に言い訳が出来るわけです。でそういう時間帯だから、結局家に帰ってきて風呂に入って、ちょっとゆっくりして食べて、それからじっくりと瞑想が出来るわけです。というのは世の中の活動が止まるわけですよ。ハイウェイも全て。そしたら大地の素晴らしいエネルギーが分かる。スーッと。でその中でしますので、楽しいです。

と言う風に環境を自分で作っていくわけですね。ところが、土日休み、時間も朝9時から17時。ね。そしたら皆活動がそこの中に入るから、結局皆と一緒に。でも皆と一緒にやってそれは恩恵もありますけどもね、本当の恩恵を得られるかとそれは別の話で。やっぱり自分が修行していかなければいけないし、その自分でそのものを作っていかなければいけないし、何でも。その基本は学びに行かなければいけません。だから私も水・木の夜の時間は夜学の学校に行って、そこで勉強していました。何故かと言ったら、お金がただ。お金使わない。つまり家庭の場合はね、結局百円、五百円で食事をテーブルに上げなきゃいけないでしょう？労働者のお金は少ないわけなのですよ。だから結局子供を養うために、給料の良い部署、部署、部署を選んで、そういうところに行ったのだけでも、それでも私の時間は守る様に。でそういう風に生活して、何とかこう旨く回る様にしていました。

子供の名前の名づけ

【参加者】

子供の名前の名づけのアドバイスとか。

【水源師】

そうですね。それも私も困ってしまって、一番最初お父さんに聞いたけど、あとはそれを見習って適当に自分で付けたけど（笑）。難しい問題です。それは自分が一番気に入った名前が良いのではないのでしょうか？

平面思考では超極秘の世界は観れない

【参加者】

何度も生まれる仏陀というのがいますよね？何度も生まれ変わって仏陀になる。

【水源師】

はい。大日如来様は、マハ・ヴァイロー・チャナ毘路遮那佛と言って、千回。で盧遮那仏（ろしゃなぶつ）は10回。で観音様は第2回を目指して、前は何と言ったかな？法蔵仏と言ったかな？名前。で、菩薩になって今度はもう一回、第2回の仏陀を目指す。

【参加者】

そういう仏陀というのは、仏陀になる執着というのは無いのですよね？

【水源師】

無いけども、結局一回、回を増す毎に何か私達には考えられない究極のところがあるみたいで。特に究極のところを知るのは、虚空蔵菩薩をしつかり観れば、それを垣間見る事が出来ます。だから弘法大師様が虚空蔵菩薩様にとってもお世話になったはずです。で虚空蔵菩薩は最初の大日如来様からいって最後に出て来ますね。13仏。虚空蔵菩薩。ノーボー アキャシャ ギャラバヤ オン アリキャ マリ ボリ ソワカ。大日如来様の後。虚空蔵菩薩。大日如来様の後に出て来ます。ここが非常に難しいところで、それを丸暗記しても駄目なのです。体験する事によってその秘密を垣間見る事が出来ます。だから普通、虚空蔵菩薩は外すはずです。ただ言っておしまい。ここに大変大きな秘密があります。ここはヒンズー教の超極秘の奥の世界の事を言っていますから。

だから私が仏教には南伝も北伝もないと。同じ事が書かれていると。昨日もお話したでしょう？七覚支の事が結局このお経の中にちゃんと出て来ますね。そしたまた浄土三部経の中にも、明快にその事が書かれてるわけですね。七菩提分という名前です。

これ七覚支の事。だからそういう事みんな外して、結局もちろんパーリー語の南伝は明快にクリアに書いています。ところが、それをちゃんと見てまたこれを見た時にこれも分からなきゃいけないわけです。でそれで一体化して、あ、どっちも宜しいという事になるわけ。

それを外した時には、結局狂信的になって右は右、左は左と。いう風な考えになるわけです。それは非常に危険です。何故かと言ったら、皆さんは右手で書くでしょう？皆、右手でしょう？私は左手も使えて左手でも書くわけ。と右と左で考えた時には、同じ人間だけでも、違う現象が現れてくる。つまり三次元の世界で考えるから。一つの右だけでは平面思考になるわけ。左手だけ書いても平面思考。というのは結局これあるでしょう？これ右にそっちから、こっちから見たら時計回りですね。でもこっちから見たら結局反逆転しています。という風にこの三次元の世界で私達生きているのに、いつも平面思考で行くから政治経済すべておかしくなってる。つまり一つの右手があるのに、右手ばかりで書いて左を半分、その何と言うの？不具になって生きているわけ。こうして。

でこういう考え方で本を書いたり、人を指導した場合には、明快に見る事が出来ません。ただし、労働者とか農業携わっている人、それから現場にいる機械作る人とかそういう人は、右左どうしても使わなければいけませんから、チャンスがあるわけです。だから世界一貧乏な大統領も、結局農業でやっていますから、非常に貧乏して。で如何に富を分けるかという事で、もう国民的英雄なわけですね。つまり実際の世界で生きているから。結局、農業でも左、右右では出来ないはず。右左使って、そういう事によって体が全部活性化されて使えるから。

ところが一番危険なのは、この平面思考の右右右で、コンピューターで、もしそういうコンピューターの平面社会が立体社会と勘違いしてやった場合には、ご存知の様に想定外がいつも発生して。何があっても想定外。想定外って、それ理由にならないでしょう？せいぜい私は勉強出来ませんでした。だからゼロですって。それでお金貰ったり、学位貰ったらおかしいと思うのだけでも。まあそういう事でどうでしょう。

お不動様

【参加者】

去年先生に、私、瞑想をちょっとこう、危ない体験がありまして、その後お不動様の夢なんか見る様になって、近くの不動尊に勤め出る様になったというお話を聞いて戴いたのですが、その話をした一週間か二週間後くらいにですね、知り合いから鳥居が欲しいと言われまして、鳥居ヶ丘？に付き合ってくれと。インテリア用の小さい鳥居ですね、それを神仏みたいに買いに行きまして、その時に凄い綺麗な仏様のお姿がいっぱい売っているのですね。で店主に、お不動さん見せてくださいと。で店主良い人で？に出してくれて渡してくれたのです。それがまあ手渡してくれた時に、お互いに一瞬の気の緩みと言うのですか、おっこっちゃいましてバタッてこう壺だけが割れち

やったのですね。店主は宮氏？の人なので、すぐボンドでつけてくっつけてみれば、もう無傷のような状態になりまして。ただまあもう売り物にはならないという事で10万以上する仏様だったのですが、結局私が二万で引き取る事になりまして、その時に通ってた、？護摩焚きに立ち会ってまして、その行者さんに「まあそれは明日持って来なさい」と、「かいぎ？してあげるから」という事で。そのかいぎ？供養の前の晩だったのですが、初めて家に仏様が来て私も嬉しくてちょうど私の誕生日が12月の28日なので、今年からは一緒にお祝い出来るのだなという気持ちが、ま、とにかく嬉しくてごしょうおん？して出来るだけ。一番最初の写真を撮ろうと思ひまして、大きい蠟燭、これぐらいの蠟燭に火を点じて携帯のセッティングをしフッところ見たら、火が無くなっていたのですね。あれっと思って、「火を点けたのだけどな？」と思ひまして、また点けようところ見たら火が変なところにあつたのですよ。ちょっと蠟燭から離れたところに。あれ？と思ひているうちに火がシューッところ、？その後スーって、蠟燭は一応2時間持つって書いてあつたのですが、5分ぐらいにはシューッところあつという間に、蠟燭よりボディより火の方が大きい様な。そういうのを見た事が無かつたので、感動しちゃつたのですが、どういふ事なのかな？と今でも分からないのですが。

【水源師】

で、今その不動様は？

【参加者】

毎日手を合わせてお経読んで・・・。

【水源師】

お気持ちは？あなたの気持ち、拝んだ時の。

【参加者】

それはもう生活の一部になっているので、気持ち良いですね。朝昼晩。

【水源師】

それはね、真剣に帰依して下さいというお告げですね。そういうお告げです。で割れた事によって気持ち悪かつたかもしれませぬけども、どうしてもこの不動明王様はあなたの所に行きたかつたかも分からない。もし、落とさなかつたら10万円の高価なあれで買えなかつたと。

【参加者】

買えなかつたですね。

【水源師】

だからそういう風に、お不動様はあなたの所に行きたいとそういう風に私は見えます。そういう現象を聞いた時に。それでどうでしょう。良かったですね。

【参加者】

瞑想してて、辛い時なんかもありまして、そういう時に私の場合は寝付けなくなっちゃうのですね、夜。今はもうかなり改善されまして眠れるのですが、眠れない時に例えば最初の晩眠れなくて次の晩に体がもう疲れきっているのに、眠りに落ちるんですけども、その時に体だけ物凄い深い眠りに落ちて、意識はどんどん剥がれる様に、覚醒されてくる、剥がれちゃう事がありまして、その時に物凄い気持ち良いのですよ。自分の周りに風が吹いていまして、怖いくらいに気持ち良い状態に入るのですが、それは何でしょうか？

【水源師】

それはね、非常に良い状態で、臥禅（がぜん）と言います。寝る瞑想。それは一番難しい方法で、そういう事は滅多に臥禅をやっても起りませんが、それは臥禅の禅定に入った状態です。なかなか入れません。

【参加者】

今まで4回あったのですけど・・・。

【水源師】

じゃあ素晴らしい。

【参加者】

その一番最初の時に、ちょっと言うのはあれなのですが、意思のある存在との遭遇があったのですよ。その状態で違う意思の存在と遭遇があって、私がもうただの一点の意思として向こうのこう意思の中にバアーンと入っちゃっている様な、向こうが何者かも分かったし、何を伝えてくれるのか全部パッと分かったし、だけどそれを説明が出来ないのですけども、それは信憑性があるのでしょうか？

【水源師】

はい、それは守護神かつまり遠いご先祖様かどっちかです。でそういう状態で、結局導いてくれたわけですね。その世界へ。なかなかそこには入れません。

【参加者】

二週間くらい前の話なのですが、座っている時に、いつもどおり座っていたのですが、ズドンて自分が落っこって頭が腹のところに自分が圧縮された様な感じでドン

と落ちこちて、ちょうど頭がこう下っ腹に納まっちゃった様な感じになって上が空っぽに・・・。

【水源師】

それは不動明王様が入りました。

【参加者】

え？でもそれを、瞑想を終えてから、まあ普通のいつも通りの・・・。

【水源師】

今まで通り、今まで通りやって下さい。それがその現象です。

般若心経講義

【参加者】

昨年ですね、生駒の合宿に参加させて頂きまして、本日先生のお話を聞かせて戴きまして本当に有難うございます。先生のお話の中で韓国の禅のお話があって、その時に聖者の書かれた文献を暗誦する話があったかと思うのですが、例えば日本語の今いろんな禅の本とかいっぱいある中で、どの本とか何を読めば本当に嘘の無い文献なのかっていう、逆にやっぱり良くない本が氾濫しているのかなっていう。

【水源師】

そうですね、だから結局正式なお寺では、一応經典を読ませた後で、逆にこの一番大切な經典を徹底的に読ませるらしいです。もう全部丸暗記して、それでもやらせてやらせて、その時に直感が出てくるらしい。その直感を利用して今度は瞑想に入っていくと。だから強烈な力が養われるわけですね。

【参加者】

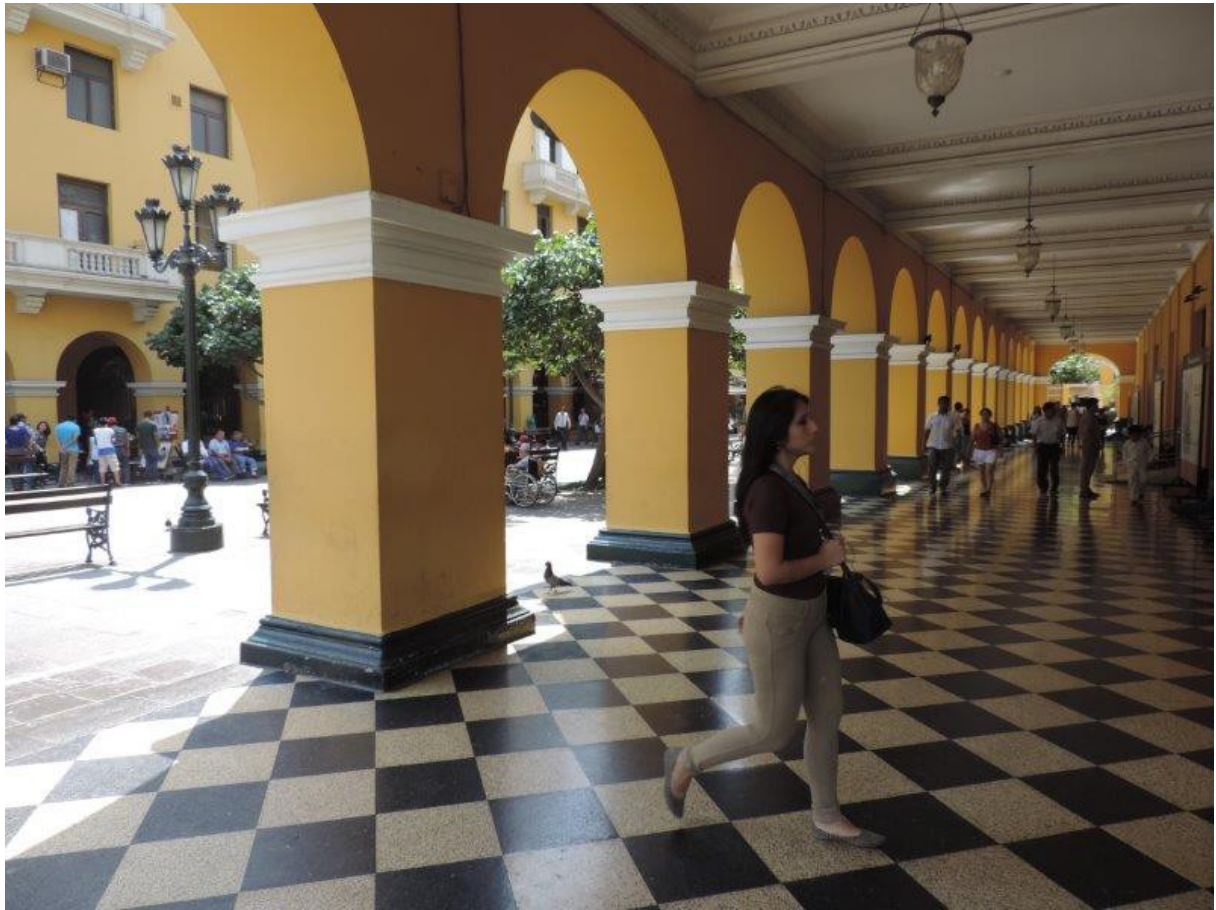
やはり經典と言うと、例えば般若心経とかそういった禅で代表的な經典を…。

【水源師】

私の場合は日本の本で高神覚昇様の『般若心経講義』というのが昭和の初期に書かれたもので、戦後もそれがNHKラジオ講座で伝わって、私の先生に薦められて、それを何百回読んだか分かりません。読む度に内容が変わっていきます。書いているのですが、自分の心が変わっていくから。だからそういう本を見つけられれば、一番良いのではないですか？高神覚昇さんの般若心経講義は高野山大学の仏教科の教科書になっています。

【参加者】

有難うございました。



水源禪師法話集 5 5

(2015年10月12日 東京法話会3日目)

2016年8月27日 発行

編集兼発行 一乗禅の会